



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岡村製作所
コード番号 7994 URL <http://www.okamura.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 雅行
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 潔 (TEL) 045-319-3445
四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	55,751	0.6	2,841	18.2	3,253	11.8	2,334	26.9
28年3月期第1四半期	55,413	15.9	2,403	105.1	2,909	78.1	1,839	87.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 457百万円(△85.5%) 28年3月期第1四半期 3,160百万円(69.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	21.19	—
28年3月期第1四半期	16.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	210,780	107,403	50.7
28年3月期	217,485	108,491	49.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 106,894百万円 28年3月期 107,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	115,000	2.6	4,800	4.9	5,100	0.6	3,400	5.3	30.86
通期	250,000	3.8	14,000	8.0	14,700	8.2	9,800	8.1	88.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	112,391,530株	28年3月期	112,391,530株
29年3月期1Q	2,228,113株	28年3月期	2,227,159株
29年3月期1Q	110,163,862株	28年3月期1Q	110,162,513株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
(4) 追加情報	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の国内経済は、企業収益は底堅さを見せ、雇用環境も改善傾向にあるものの、英国のEU離脱問題による円高・株安による企業業績への悪影響、中国をはじめとする海外経済の減速懸念など、先行き不透明な状況は払拭されずに推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、特徴ある製品づくりやトータル・ソリューション提案による新しい市場創出、各事業分野でのシェア拡大と新規顧客開拓に努めるとともに、生産性向上やコストダウンを推進してまいりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高(百万円)			セグメント利益又は損失(△)(百万円)		
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
オフィス環境事業	28,656	28,355	△301	1,887	1,789	△97
商環境事業	23,685	23,476	△208	983	1,025	41
その他	3,071	3,919	848	△467	27	494
合計	55,413	55,751	338	2,403	2,841	438

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

オフィス環境事業

オフィス環境事業につきましては、都心を中心とした大規模オフィスビルの安定的な供給にともない、オフィス需要は堅調に推移いたしました。このような状況のもと、オフィスでの働き方変革や健康への関心の高まりに対する新しいオフィス環境づくりを積極的に提案するとともに、業績が好調な企業や医療施設、研究施設、学校、図書館や地方自治体等のオフィス周辺市場への積極的営業活動に努めましたが、前年同四半期連結累計期間に比べ、わずかに売上高、利益とも減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、28,355百万円(前年同四半期比1.1%減)、セグメント利益は、1,789百万円(前年同四半期比5.2%減)となりました。

商環境事業

商環境事業につきましては、食品スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストアなど業績が好調な小売業を中心に、新規出店、既存店の改装需要が堅調に推移いたしました。このような状況のもと、店舗什器、カート機器、セキュリティ製品など総合力を活かしたワンストップ・トータル提案を強化するとともに、冷凍・冷蔵ショーケースのシェアアップやコスト低減に注力したことにより、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高はほぼ横ばいで推移したものの、利益は増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、23,476百万円(前年同四半期比0.9%減)、セグメント利益は、1,025百万円(前年同四半期比4.2%増)となりました。

その他(物流機器事業他)

物流機器事業につきましては、卸・小売業のネット通販の拡大などで、大型物流施設の需要は堅調に推移いたしました。このような状況のもと、食品、医薬、通販などの有力分野や自動倉庫の拡販に注力するとともに、他事業とのコラボレーションを強化し、提案力と優位性のある製品の強みを最大限に活かした積極的な営業活動に努めたことにより、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高は大幅に増加し、利益も改善いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、3,919百万円(前年同四半期比27.6%増)、セグメント利益は、27百万円(前年同四半期は467百万円のセグメント損失)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高55,751百万円(前年同四半期比0.6%増)、営業利益2,841百万円(前年同四半期比18.2%増)、経常利益3,253百万円(前年同四半期比11.8%増)、親会社株主に帰属する

四半期純利益2,334百万円（前年同四半期比26.9%増）となり、売上高は横ばいながら高付加価値製品の提供や提案販売などにより粗利益率が向上し、増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末から6,705百万円減少し、210,780百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加、売上債権の減少を主な要因として4,735百万円減少し、固定資産は、投資有価証券の減少を主な要因として1,969百万円減少いたしました。

負債については、短期借入金の増加、仕入債務、未払法人税等及び賞与引当金の減少を主な要因として、前連結会計年度末から5,617百万円減少し、103,376百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の減少を主な要因として、前連結会計年度末から1,087百万円減少し、107,403百万円となり、自己資本比率は1.0ポイント上昇して50.7%となりました。

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益3,244百万円、減価償却費1,242百万円及び売上債権の減少額12,455百万円等による増加と、賞与引当金の減少額2,954百万円、仕入債務の減少額4,231百万円及び法人税等の支払額3,467百万円等による減少の結果、5,744百万円の資金増加（前年同四半期は6,962百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得732百万円及び投資有価証券の取得636百万円等による減少の結果、1,359百万円の支出（前年同四半期は1,490百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額5,274百万円による増加と、配当金の支払額1,345百万円等の支出により、3,664百万円の資金増加（前年同四半期は2,911百万円の増加）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から7,924百万円増加（前年同四半期は8,361百万円の増加）し、35,472百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました業績予想数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,933	36,759
受取手形及び売掛金	66,318	53,863
有価証券	530	530
商品及び製品	9,191	10,144
仕掛品	1,483	1,654
原材料及び貯蔵品	4,435	4,327
その他	4,327	3,213
貸倒引当金	△189	△196
流動資産合計	115,032	110,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,897	14,785
土地	24,151	24,151
その他(純額)	12,301	12,250
有形固定資産合計	51,350	51,187
無形固定資産		
のれん	176	124
その他	5,107	4,838
無形固定資産合計	5,283	4,963
投資その他の資産		
投資有価証券	32,095	30,387
その他	13,756	13,979
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	45,819	44,333
固定資産合計	102,453	100,483
資産合計	217,485	210,780

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,105	26,406
電子記録債務	15,892	17,482
短期借入金	6,066	11,321
1年内返済予定の長期借入金	2,341	2,337
1年内償還予定の社債	-	5,000
未払法人税等	3,720	136
賞与引当金	3,738	784
その他	5,560	6,169
流動負債合計	69,425	69,637
固定負債		
社債	10,000	5,000
長期借入金	6,041	5,865
退職給付に係る負債	15,861	16,140
その他	7,666	6,732
固定負債合計	39,569	33,739
負債合計	108,994	103,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,670	18,670
資本剰余金	16,762	16,762
利益剰余金	65,392	66,182
自己株式	△2,415	△2,417
株主資本合計	98,409	99,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,111	8,403
為替換算調整勘定	302	121
退職給付に係る調整累計額	△826	△828
その他の包括利益累計額合計	9,587	7,696
非支配株主持分	494	508
純資産合計	108,491	107,403
負債純資産合計	217,485	210,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	55,413	55,751
売上原価	38,912	37,998
売上総利益	16,501	17,753
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,399	2,528
給料及び手当	4,855	5,045
賞与引当金繰入額	422	456
賃借料	1,733	1,840
その他	4,686	5,040
販売費及び一般管理費合計	14,097	14,911
営業利益	2,403	2,841
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	247	258
持分法による投資利益	154	365
その他	217	144
営業外収益合計	625	773
営業外費用		
支払利息	73	63
為替差損	-	223
その他	45	75
営業外費用合計	118	362
経常利益	2,909	3,253
特別損失		
投資有価証券評価損	-	9
特別損失合計	-	9
税金等調整前四半期純利益	2,909	3,244
法人税、住民税及び事業税	142	134
法人税等調整額	942	750
法人税等合計	1,084	885
四半期純利益	1,825	2,358
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,839	2,334

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,825	2,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,388	△1,695
為替換算調整勘定	△26	△145
退職給付に係る調整額	△67	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	40	△58
その他の包括利益合計	1,334	△1,900
四半期包括利益	3,160	457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,173	443
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,909	3,244
減価償却費	951	1,242
持分法による投資損益(△は益)	△154	△365
貸倒引当金の増減額(△は減少)	88	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,519	△2,954
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	90	204
受取利息及び受取配当金	△253	△263
支払利息	73	63
投資有価証券評価損益(△は益)	-	9
売上債権の増減額(△は増加)	11,028	12,455
たな卸資産の増減額(△は増加)	△177	△1,015
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,390	△4,231
未払消費税等の増減額(△は減少)	△454	△194
その他	737	820
小計	8,930	9,021
利息及び配当金の受取額	244	269
利息の支払額	△77	△78
法人税等の支払額	△2,134	△3,467
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,962	5,744
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△561	△452
定期預金の払戻による収入	400	548
有形固定資産の取得による支出	△832	△732
無形固定資産の取得による支出	△313	△74
投資有価証券の取得による支出	△2	△636
投資有価証券の売却及び償還による収入	1	190
その他	△181	△201
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,490	△1,359
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,716	5,274
長期借入れによる収入	300	-
長期借入金の返済による支出	△223	△171
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△793	△1,345
その他	△86	△93
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,911	3,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	△124
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,361	7,924
現金及び現金同等物の期首残高	22,808	27,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,169	35,472

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,656	23,685	52,342	3,071	55,413	—	55,413
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	28,656	23,685	52,342	3,071	55,413	—	55,413
セグメント利益 又は損失(△)	1,887	983	2,870	△467	2,403	—	2,403

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,355	23,476	51,832	3,919	55,751	—	55,751
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	28,355	23,476	51,832	3,919	55,751	—	55,751
セグメント利益	1,789	1,025	2,814	27	2,841	—	2,841

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。